

観光型MaaS「三浦COCOON」を活用した地域全体でのカーボンニュートラル事業

三浦半島広域の観光事業者、交通事業者、自治体等約250団体が参加し、2020年度から常設サービスとして展開する観光型MaaS「三浦COCOON」の機能を強化し「**温室効果ガス排出量削減効果の可視化機能**」を実装するとともに、公共交通での来訪者の優遇策の実施などを通じ、地域全体でカーボンニュートラルの実現に向けた社会課題の解決を目指すことで持続可能なモデルを構築する。

協議会の 構成員	観光型MaaS「三浦COCOON」推進協議会 【幹事】京浜急行電鉄株式会社、ジョルダン株式会社、株式会社京急アドエンタープライズ、三浦市、横須賀市、逗子市、葉山町、鎌倉市、神奈川県		取組イメージ	
地域 課題	【課題①】マイカー過多と繁忙時期集中による交通渋滞、温室効果ガス排出量増大 公共交通利用促進の必要性、夏季を中心とした繁忙時期の一極集中 【課題②】MaaSで取得したデータの未活用 MaaSの蓄積データ分析による、地域課題解決への利活用の必要性 【課題③】滞在目的、2次交通の情報不足・分散による短時間滞在 滞在コンテンツや2次交通の情報が一元化されておらず、わかりにくい			
事業 概要	サービス 開始時期	■2020年度 「三浦COCOON」サービス開始 ■2021年度 デジタルチケット、予約決済機能など実装 ■2022年11月～1月 本事業（追加機能実装）		
	エリア	三浦半島エリア（横須賀市、三浦市、逗子市、葉山町、鎌倉市）		
	MaaSシステム	観光型MaaS「三浦COCOON」		
	交通 サービス	【実装・実施済】 ● マルチモーダル経路検索機能の提供（2021年10月） ● デジタル企画きっぷの販売（2022年4月～） ● 多様な交通基盤の整備「COCOONモビリティパッケージ」（2021年8月～、拠点整備事業として推進中） 【本事業にて実装・実施】 ● マイカー利用時との温室効果ガス排出量比較換算数値の可視化 ● 地域全体での公共交通利用促進キャンペーン		
	交通以外 のサービス	【実装済】 ● アクティビティ検索機能（2021年10月） ● 地域共通のアクティビティ予約決済機能（2022年1月） 【本事業にて実装】 ● MaaSから得られるデータの可視化（管理画面） ● 予約機能高度化（時間帯指定型予約機能）		
事業 目的	【目的①】MaaSを通じた公共交通へのモーダルシフトの行動変容促進 MaaSによるGHG排出量可視化および、デジタルきっぷと連携した利用促進を行い、交通渋滞低減とGHG排出量の抑制も実現する。 【目的②】データ活用によるエリアマネジメント構築 MaaSから得られるデータの可視化による課題抽出、デジタルマーケティング等に活用し、今後のサービス改善策に反映。 【目的③】地域共通MaaS基盤での情報一元化・2次交通整備による滞在時間拡大 情報・顧客の一元化での相互送客や2次交通提案による滞在時間の拡大		 ■観光以外の領域への拡大（総合型MaaSへ） ■三浦半島以外の他エリアへの拡大	
評価指標				
● サイトアクセス数 ● 会員登録数 ● デジタルチケット販売枚数 ● GHG削減量 ● アクティビティ予約数 ● 経路検索利用数 ● サービス利用満足度（モニターによるアンケート調査）				
今後の方向性				
● 常設サービスとして観光型MaaS「三浦COCOON」の機能拡充を進め利用拡大を図る。 ● 観光領域での実績拡大を活かし、都市型、沿線型、といった生活領域へのMaaS基盤拡大 ● 三浦半島以外のエリアでのMaaS基盤拡大 ● 最終的には、MaaSレベル4（社会目標の統合）を実現し、データに基づくまちづくりとエリアマネジメントを目指す。				